



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：荒井 健

2020年度 第4回 香臨技理事会議事録

日 時； 2020年12月3日（木） 19:00～21:00
 場 所； ZOOM会議
 出 席 者； 荒井 健（会長），宮川朱美（副会長），松村孝雄（副会長），立石謹也（事務局長），小原浩司（経理部長），香西宜秀（学術部長），小林万代（広報部長），太田安彦（福祉部長），多田達史（監事），泉宮 剛（監事），横内美和子，長町健一，高水竜一，三崎美江，篠原由美子，森本弘美，有江啓二（以上理事），時岡出津美（事務局）（順不同）
 司 会； 荒井 健
 書 記； 太田安彦
 議事内容

議事1. 令和2年度香川県精度管理調査について

＜宮川副会長より報告＞

- * 10月28日に発送を終了し、現在解析中である。
- * 速報を出す予定でいるが臨床化学が少し遅れている。
- * 精度管理研修会は令和3年3月14日（日） 保健医療大学大講義室で開催する。

議事2. 2021年度香川県医学検査学会について

＜長町理事より説明＞

- * 日程については例年通りなら4月18日（日）もしくは25日（日）になる。
- * 総会開催が必要であるため会場開催は必要なのでWebとのハイブリッド開催が妥当ではないか。
- * 会場は保健医療大学の大講義室と会議室を利用する予定。
- * プログラムについては午前中もしくは午後だけの開催を予定している。
- * 準備については当日の検温、マスク着用、手指消毒を徹底して行う。
- * Web開催についてイシハラ印刷と協力会社に提案してもらっている。有力案として当日会場発表したものを同時にWebで配信（当日のみ）が現実的ではなか。

＜決定事項＞

- 理事会で検討した結果、学会は午前中開催とする。
- Web開催が可能かどうかはシステムも含めてイシハラ印刷と協議して可能であれば実施する。
- HP上での配信、参加登録等については同様にイシハラ印刷と協議する。
- 生涯教育についてはレポートのフォーマットを決めたうえ提出してもらうことで参加確認とする。
- 学会の周知はHP上、臨検タイムス、各施設での掲示で行う。

議事3. 2020年度香川県医学検査技師会誌について

＜香西学術部長より報告＞

- * 学術部の活動報告については生物化学分析研究班が12月16日、免疫輸血研究班が令和3年1月中旬を予定しており、参加申し込みは事前受付、参加確認はレポートの提出で行う。遠隔システムはMicrosoft社のTeamsの使用を予定している。
- * 会誌については学生から1演題のみであったがその後2演題増えたので発刊を予定している。

＜決定事項＞

- 会誌、学会誌ともに年度内に発刊できるようとする。
- 内容についてはコロナ関連のトピックスを盛り込んだものにしていく。

議事4. 香川県地域包括ケアシステム学会第3回学術集会について

＜小林広報部長より報告＞

- * 11月13日（金）医師会館で会議を行った。
- * 香臨技はHP担当である。

- * 第3回学術集会が令和3年1月17日に行われるため、参加の周知を依頼されている。プログラムも決まっており、入場制限があるのでZOOMを使用しての遠隔も行う。申し込みは令和3年1月6日締め切り。
- * HPでは各所属団体の紹介をしていく。
- * メールマガジンの発行も予定している。

議事5. 新型コロナウイルス研修会について

<荒井会長より説明>

- * 中四国では山口県と徳島県は開催しているが香川県はどうするか。

<意見交換>

- ・有江理事

どの施設もすでにある程度の数をこなしているので、研修会は必要ないのでは。

→荒井会長

やるのであればZOOMなどで情報交換をする程度でよいのではないか。研修会 자체はやる必要がないと思う。

<決定事項>

研修会は開催せず、何らかの方法で情報交換を行っていく。

議事6. その他

<連盟について宮川副会長より説明>

- * 入会していない人は入会してほしい。

- * 理事、各施設の技師長は率先して加入し入会を勧めてほしい。

- * 宮島会長が講演を行う予定である。

- * 自民党員数のノルマは達成しているが連盟のノルマは達成していない。(87名に対して現在62名)

<秋の叙勲について荒井会長より説明>

- * 高橋前会長が受賞されたが祝賀会はどうするか。技師会や有志でお祝いをするのか。

<決定事項>

- 現状では祝賀会は難しい。

学術誌に叙勲に対する原稿を掲載する。

令和2年 12月 3日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和2年度第4回理事会において

議事録作成者	太田 安彦
代表理事（会長）	荒井 健 
監事	多田 達史 
監事	泉宮 剛 

《研修会のご案内》

① 2020年度 第1回小施設・輸血研究班合同 Web 研修会

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2021年1月27日（水）19:00～21:00

内 容：テーマ：「すべては安全な輸血のために！」 司会：平岡希実子（四国こどもとおとの医療センター）

- 1) 香川県外部精度管理調査の結果解説と今後の評価方法について 渡邊 良（香川労災病院）
- 2) 日常検査の疑問・相談 Q&A～小施設分科会アンケートより～ 鬼松 幸子（回生病院）

アンケート集計：藤澤 千絵（宇多津病院）

- 3) 限られた試薬で行う輸血検査のコツ 八木 良仁（株）イムコア 学術

参加費：無料 生涯教育研修：専門 20点

事前参加登録受付期間：2021/1/4～2021/1/20（日臨技HPから事前参加登録をお願いします。）

参加資格：日臨技会員であれば参加可能

配信元：回生病院

* この研修会はCisco Webexを利用したWeb配信になります。スマートフォンで参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。事前登録者にはインビテーションメールを送付いたします。

* 研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

第44回 香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

標記学会は現地+Web（ハイブリッド）開催を企画しております。詳細については後日、臨検タイムス等で周知いたします。

会期（現地開催）：2021年4月18日（日）
会場（現地開催）：香川県立保健医療大学 大講義室
テーマ : 「次世代の臨床検査を考える（仮題）」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたしますので奮ってご応募ください。

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名） ⑤連絡先の電話番号 ⑥演題名
⑦発表内容の部門 ⑧E-Mailアドレス（携帯電話アドレスの場合は、下記アドレスを受け取れるように設定してください）

演題締切：2021年1月29日（金） 抄録締切：2021年2月12日（金）

発表形式：口演7分、質疑3分（PowerPointに限る 現地開催はPCプロジェクターを使用）

申込先：高松赤十字病院 長町 健一

TEL：087-831-7101（内線2331）、E-Mail：954nb9@bma.biglobe.ne.jp

Go To Walk ! · · ·



香川県立保健医療大学写真部（私は顧問）で、コロナ過での質素な活動をしました。メンバーは少ないですが、看護師・臨床検査技師を目指して日々勉強をしている学生と“大窪寺”で写真を撮りました。



（大窪寺の紅葉）

（穴あき雲）

また、通勤中に出会った“穴あき雲”です。キレイな景色や日常に目を向ける時間を持てました。

多田 達史（香川県立保健医療大学）

・編集後記・

香川県立保健医療大学では、以前は全ての講義と実習をWeb上で行う遠隔授業を導入していましたが、現在は感染に配慮し、密にならないよう気を付けながら、学内で講義と実習を行っています。新型コロナウイルスの第3波が到来しており、また遠隔での講義や実習になるのではないかと、毎日感染状況を確認しています。早く通常の生活に戻れることを切に願っています。 森西 起也（香川県立保健医療大学）

～香臨技求人情報～

現在、香川大学医学部腫瘍病理学、公益財団法人 香川県総合健診協会、香川大学医学部附属病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページの求人情報をご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：太田 安彦（福祉部長・香川県立保健医療大学）

アドレス：oota@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻305号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 立石 謙也

【編集委員】 藤重和久 森西起也 森本弘美

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和2年12月印刷・発行